

伊佐市公の施設指定管理者選定結果報告書

令和元年 10 月 23 日

伊佐市長 隈元 新 様

伊佐市公の施設指定管理者選定審議会
会長 時任 良倫

伊佐市楠本川溪流自然公園の指定管理者候補者を選定しましたので、その選定結果を次のとおり報告します。

1. 伊佐市公の施設指定管理者選定審議会委員名簿

番号	区分	所属等	氏名
1	公共団体の役員	伊佐市コミュニティ連絡協議会会長	石原 昭紀
2	公共団体の役員	湯之尾校区コミュニティ協議会会長	大保 義人
3	特別委員	間宮修税理士事務所 税理士	間 宮 修
4	市の職員	副市長	時任 良倫
5	市の職員	総務課長	有菌 良介
6	市の職員	企画政策課長	吉加江 光洋
7	市の職員	財政課長	富満 庸彦
8	市の職員	地域総務課長	森田 英樹
9	市の職員	教育委員会 総務課長	万膳 正見

2. 指定管理者選定審議会経過等

審議会	期 日	審議内容
第 5 回	令和元年 9 月 3 日 (火)	<ul style="list-style-type: none">・ 指定管理者選定スケジュール (案) について・ 楠本川溪流自然公園の経過及び概要について・ 指定管理者募集要項 (案) について・ 指定管理者管理業務仕様書 (案) について
第 6 回	令和元年 10 月 23 日 (水)	<ul style="list-style-type: none">・ 審査方法と選定方法について・ 書類審査及びプレゼンテーションについて・ 指定管理者候補者の選定

3. 審査及び選定方法

指定管理者の選定に当たっては、書類審査のほか必要に応じ面接審査により、次の基準により、総合的に判断するものとする。

- (1) 市の運営方針を理解し、施設の管理運営に反映させているか
 - ① 設置目的及び管理方針を十分理解しているか
 - ② 経営方針について、明確なビジョンがあるか
 - ③ 効率的管理運営のための実現可能な具体的計画や工夫が提案されているか
- (2) 施設の管理について、利用者が利用しやすい体制になっているか
 - ① 適切な人員配置がなされているか。職員の資質向上が図られる策があるか
 - ② 利用者のトラブル未然防止策と対処法はしっかりしているか
- (3) 施設の運営について、利用促進となる策があるか
 - ① 利用を促進する自主事業計画があるか
 - ② 利用者の要望を把握しサービス向上を図る方策があるか
 - ③ 市内施設（十曾キャンプ場等）、他団体（鹿児島県キャンプ協会等）及び市外の類似施設（キャンプ場等）との連携計画はあるか
- (4) 危機管理体制について
 - ① 個人情報保護の保護体制が整っているか
 - ② 災害（事故）発生時の危機管理について十分な理解があり、具体的な対応策が取られているか

4. 審査方法

審査にあたっては、候補者から提出された「指定管理者指定申請書」により実施し、選定委員が審査項目及び審査のポイントを示した選定基準に基づいて「個別項目審査表」で評価する。評価点については、項目ごとに5段階で評価する。

評価		点数
A	特に優れている	5点
B	優れている	4点
C	妥当である	3点
D	劣っている	2点
E	特に劣っている	1点

5. 選定結果

団体名	配点	評価点	最低基準を満たさなかった項目
株式会社 伊佐建設	400	347	無

このことから次の業者に選定した。

鹿児島県伊佐市菱刈徳辺 383 番地
株式会社伊佐建設 代表取締役 森山 博巳

6. 指定管理者に管理させる期間

令和2年4月1日から令和5年3月31日（3年間）

評価項目審査表

対象施設名	楠本川溪流自然公園	審査日	令和元年10月23日		候補者名	株式会社 伊佐建設		
		審査委員数	8人			審査結果		
審査項目					配点合計 (5点×8人)	最低基準 (3点×8人)	評価点数 (合計得点)	
1 市の運営方針を理解し、施設の管理運営に反映させているか。								
①	設置目的及び管理方針を十分理解しているか。				40	24	36	
②	経営方針について、明確なビジョンがあるか。				40	24	37	
③	効率的管理運営のための実現可能な具体的計画や工夫が提案されているか。				40	24	36	
2 施設の管理について、利用者が利用しやすい体制になっているか。								
①	適切な人員配置がなされているか。職員の資質向上が図られる策があるか。				40	24	36	
②	利用者のトラブル未然防止策と対処法はしっかりしているか。				40	24	34	
3 施設の運営について、利用促進となる策があるか。								
①	利用を促進する自主事業計画があるか。				40	24	35	
②	利用者の要望を把握しサービス向上を図る方策があるか。				40	24	33	
③	市内施設（十曾青少年旅行村等）、他団体（鹿児島県キャンプ協会等）及び市外の類似施設（キャンプ場等）との連携計画はあるか				40	24	32	
4 危機管理体制について								
①	個人情報の保護体制が整っているか。				40	24	33	
②	災害（事故）発生時の危機管理について十分な理解があり、具体的な対応策が取られているか。				40	24	35	
合 計					400	240	347	